

すが、その後も本人の意欲と会社の基準が合えば何歳でも就労が可能で、給料水準も維持します。現在、最高齢は77歳、65歳以上の方は100名ほどいます。

このほか、仕事と子育てや介護を両立させるための環境整備も進めています。



永年勤続表彰式

【社員研修】

社員研修は、感動の新人研修から始まります。実務の知識はもちろん、笑顔や挨拶の意味、報・連・相の大切さなど、プロとして質の高いサービスを提供するための基本を徹底研修し、プロとして通用する知識と技術をきちんと身につかせます。

現場で働く社員に対しては、TS(トータル・カスタマー・サティスファクション)研修を実施しています。TSとは、ビルのオーナー様だけでなく、その建物を来訪する皆様も大切なお客様であるという考えのもと、すべてのお客様の満足を高めていくことです。お客様とすれ違った時どれだけ気持ちよく挨拶できるかや、施設を利用するお客さまに不愉快な思いをさせない清掃のあり方を考えるなど、笑顔・挨拶・報連相の大切さを教育しています。

第4回 四国でいちばん大切にしたい会社大賞 中小企業基盤整備機構四国本部長賞 受賞

(有)協同回収 (香川県三豊市)

～すべての社員が会社にとって重要な「存在」。障がい者や高齢者の社員が生き生きと働き続ける～

【会社概要】

会社名：有限会社 協同回収
 代表者：柴田 加子
 住所：香川県三豊市詫間町
 創業：平成11年
 資本金：1,000万円
 従業員数：60名

(有)協同回収は金属・プラスチック等の資源リサイクル、一般・産業廃棄物処理、中古品の買取・小売業などを行う総合リサイクル会社です。

業界の中でもまだまだ新しい会社ですが、リサイクルに関する様々な事業に挑戦し、お客様のリサイクルに関するニーズにワンストップで対応する資源回収拠点「Ecoと(え〜こと)ステーション」やリサイクルショップ「エコリッチ」等を香川県内に展開しています。

【家族主義経営】

グループ代表の柴田正規がトラック1台で創業し、「生きていく生業→家族を守る家業→社員仲間を守る企業」を目指して経営努力を続け、家族や社員仲間の事を思い、リー

マンショックによる経営破綻の危機などの試練も乗り越えてきました。



会社にとって社員は重要な「存在」であり、社員を家族のように大切にできる家族主義経営を実践しています。「一緒に働いてくれる社員や仲間が幸せになるためには物心ともに必要なことであり、人生の大半を過ごす会社で過ごす時間が楽しくなかったら毎日が幸せとは言えない」と、お互いが家族のように関わり合える楽しい職場づくりに積極的に取り組んでおり、会社から家族のように大切にされる社員が生き生きと働いています。

社内コミュニケーションを促進する仕組みとして「ありがとうカード」があり、経営者や社員だけでなくパート社員やアルバイトがお互いに感謝の気持ちを伝えます。また、社員の誕生日が記載されたカレンダーを配布して、誕生日の社員を皆で家族のように祝い合ったり、3ヶ月に1回、社長や社員が集まってパート社員やアルバイトの仲間と一緒に食事会を開いています。

【社員の個性や能力を活かし、障がい者雇用率は4割以上】

障がい者の方を積極的に雇用しており、障がい者雇用率は4割以上となっています。特殊破砕機を用いたデジタル小型家電リサイクルシステムの選別ラインでは、積極的に障がい者を配置しています。選別などの単純作業において一つ一つの作業を丁寧に粘り強く取り組むという能力に長けているなど、個々の障がい者の個性や能力に応じた業務分担を行っています。



リサイクルシステム選別ライン

障がい者が安全に働ける作業環境を整備するのは簡単ではありませんが、作業改善を通して事業所全体の効率化にもつながり、さらには障がい者の仲間が懸命に働く姿を見て他の社員の仕事に対する意識が変わるなど、障がい者雇用は会社全体に大きな影響を与えています。制度面でも、障がい者と健常者を同様の基準で評価する独自の人事評価

制度を導入しており、会社にとっては障がい者も健常者と変わらない重要な戦力であり、無くてはならない存在となっています。

【高齢者や女性社員が働きやすい職場環境づくり】

正社員は65歳の定年制としていますが、希望する人は年齢の上限を設けずに働き続けることが可能となっており、高齢者が望む限り働き続けることができる仕組みを整えています。適材適所の配置をしているため、高齢者や障がい者にとって厳しい職場環境にはなっていません。

また、週5日、1日6時間勤務を可能とする短時間労働制度を導入し、子育て中の女性が家庭を最優先できるように働きやすい職場環境を整備しています。

さらに、本社では社内サポート事業部を創設し、社内のあらゆる業務をオールマイティーにこなすことができる社員を育成することにより、急な欠勤や早退などの人材の欠員にも対応できる体制を構築するなど、社員に無理をさせないで業務を運営する仕組みにより社員をサポートしています。

こうした取り組みもあり、「お互い様」という精神が根付いており、社員・仲間同士が互いに助け合う風土が醸成されています。

【Ecoと(え〜こと)事業の推進】

企業・団体と連携し、廃棄処理されていた物品をリサイクル買取し、利益の一部を地元プロスポーツや子供会・自治会等の支援に生かす仕組みを構築しています。

さらに、当社のビジネスモデルはリユースとリサイクルを促進し、社会のシステムづくりに貢献できる事業と考え、一般社団法人日本地域資源リサイクル協会を設立し、全国に「Ecoと事業」の輪を広げる活動を続けています。お客様や地域に喜んでいただけるサービスを提供しながら、地元をよりよい町にしていくとともに、香川発信により、多くのお客様や全国の人たちと出会い成長していきたいと考えています。